



真龍小便り

【学校の教育目標】
 ☆心と体をきたえる子
 ☆美しい心をもつ子
 ☆考えて行動する子
 ☆生き生きと学ぶ子

No.9 令和5年10月31日発行

「オレは校長になる！」

校長 斉藤 直彦

「オレは海賊王になる！」という言葉は、有名かも知れませんが、「オレは校長になる！」と思っている人はいても、口に出して言う人は、おそらく少ないと思います。教師を志望する動機を「校長になりたいから」と答える先生もおそらくいないと思いますし、もちろん、私も、「校長になろう」と思ってこの道を志してはいません。いや、志していないつもりでした。90歳になる母から「ある話」を聞くまでは。

母は、まだまだ、記憶力、思考力は衰えていないようで、先日、私が小さい頃の話、目を細めながらしてくれました。その概要を、まずは簡単にまとめます。

私が、小学校に入学してすぐのことです。教室で担任の先生が、1年生である私たちに向けてお話をしていました。そこに、校長先生が入ってきて、子ども達の様子を見ながら教室を一周すると、そのまま教室から出て行きました。その様子を見ていた私は、帰宅するやいなや、母に「オレは、将来なりたいたいものを決めた！オレは、校長先生になる！」と宣言しました。驚いた母が、「どうして校長先生になりたいと思ったの？」と聞くと、「校長先生は、ただ、学校をぐるっと回って歩いているだけで、あんな楽な仕事はない。だから、校長先生になりたい。」それに対して母が、「学校の先生になりたいってこと？」と聞くと、私は「担任の先生は、毎日授業をしたり、子どもの相手をしたりしなければならぬから大変だ。だから、担任はしたくない。でも、校長先生は、楽そうだから、オレは校長になる！」と言ったそうで、それを聞いた家族はあきれながら笑っていた、というお話です。

全く覚えていない話を聞いた私は、「斉藤少年のような子どもが真龍小にいたとしたら、どんな関わり方をしたらよいか、きっと悩むだろうなあ。(笑)」などと考えながら、50年近く前のことを覚えていて(確実に事実かどうかは微妙ですが・・・)、息子に話して教えてくれる母の愛情をあらためて感じました。

もし叶うのであれば、斉藤少年に「あなたの見方は、ちょっと違うよ。校長の仕事は、楽ではなくて、『楽しい』仕事だよ。」と教えてあげたいです。

校長として楽しみながら仕事をしている姿を、毎日、真剣に子どもと向き合っている先生方や、将来の夢を抱きながらがんばっている子ども達にも感じ取ってもらえるように、これからも努力を続けていきたいと思っています。

日	曜	11月の主な行事
1	水	二計測・視力検査(5・6年) 特別支援学級2町合同学習会 保護者面談⑤
2	木	短縮日課 保護者面談⑥
3	金	文化の日
4	土	
5	日	
6	月	短縮日課 ほかほかタイム(~17日) 保護者面談⑦
7	火	短縮日課 美術書道展鑑賞(2・6年)
8	水	クラブ⑧
9	木	短縮日課 読み聞かせ(1年中休み) 美術書道展鑑賞(3・5年) 歯科指導(5・6年) 社会見学(4年)
10	金	短縮日課 食育授業(5・6年) 美術書道展鑑賞(1・4年)
11	土	
12	日	
13	月	児童朝会⑥
14	火	短縮日課
15	水	委員会⑨
16	木	短縮日課
17	金	短縮日課
18	土	
19	日	
20	月	講話朝会 校内作品展開始(~12/1)
21	火	短縮日課 交通安全指導日 参観日(1・2・3年) 学級レク1年(参観後)
22	水	参観日(4・5・6年) 喫煙防止教室(6年参観日)
23	木	勤労感謝の日
24	金	短縮日課 ブックフェスティバル(1・2年)
25	土	
26	日	
27	月	児童朝会⑦ 郵便局出前授業(2・5年) チャレンジテスト週間(~8日)
28	火	短縮日課 委員会⑩
29	水	短縮日課 校内研修1・2・4・5・6年4時間授業 3年生5時間目研究授業
30	木	短縮日課

11月の帰宅時刻 16:00
 この時間以降の外出は保護者同伴をお願いします。
 児童の下校時刻に合わせて、また夏冬春休み中は日中家の外に出て、庭作業や掃除などを行いながら、同時に児童の見守りを行う「ながら見守り」への協力をお願い致します。

学習発表会

10月12日木曜日（児童公開日）、14日土曜日（一般公開日）に学習発表会が行われました。今年度のテーマ「相手の心に届くように～協力して笑顔でやりぬく～」のもと、それぞれの学年が心をついに力を合わせて、日々の学習の成果を発揮することができました。

児童公開日では、4年ぶりに全校児童が体育館に集まって各学年の発表を鑑賞することができました。素晴らしい演技や息の合った演奏に、歓声や拍手が沸き上がっていました。また、カトリック幼稚園、しんりゅう保育所、心和園、友遊児童館の皆さんにもご観覧いただきました。温かい拍手、ありがとうございました。

一般公開日では、多くの保護者や来賓の皆様にご来場いただきました。子ども達は、緊張しつつも、大勢の観客を前にステージで発表する貴重な体験を通じて、大きな達成感を味わうことができたことと思います。保護者の皆様におかれましては、会場内の混雑を避けるために、学年ごとの参観入れ替えを実施させていただきました。お手数をおかけする部分もあったかと思いますが、ご理解とご協力をいただき感謝しております。誠にありがとうございました。



1年生



2年生



3年生



4年生



5年生



6年生

厚岸町標準学力調査が行われます

12月1日（金）に、厚岸町標準学力調査が行われます。実施学年は1年生から6年生までで、教科は国語と算数、範囲はこれまで学習してきた内容となります。詳細につきましては、後日、文書にてお知らせいたします。

歯科指導

10月24～25日、1～4年生において歯科指導を実施しました。今年も中村小児歯科の院長先生をお招きし、歯磨きの大切さについてお話していただきました。また、希望者を対象に歯垢の染め出し体験も行われました。赤く染まった自分の歯を鏡で見ながら、子ども達は養護教諭や中村先生の説明を真剣に聞いていました。中村先生、ご協力ありがとうございました。（5、6年生は11月9日に実施します。）



土曜活動・厚岸町合同避難訓練

10月28日は、土曜活動日として厚岸町の合同避難訓練に参加しました。午前9時19分、大地震を想定した防災無線が町内全域に発信されました。直ちに全校児童へ緊急放送でシェイクアウト（地震の際の安全確保行動）行動に移るよう指示が出されました。1分後、大津波警報が発令された後にコンクリエの避難場所まで実際に避難する予定でしたが、直前に雨が降ってきたために急遽取りやめとなりました。児童の安全確保のために避難経路での見守りをお願いしていたPTA 生徒指導部の皆様におかれましては、急な変更となってしまう大変申し訳ありませんでした。その後は、各教室で避難時に大切なことや避難後の行動などについて考える授業を行いました。今後も、折に触れて防災教育を行い、子ども達の防災意識を高めていきたいと思っております。



真龍小学校便り おすすめ本(R5.10.31号)

『せかいいちのねこ』

絵と文：ヒグチ ユウコ（白泉社）
真龍おはなし隊 石倉 香奈

ぬいぐるみのニャンコは、いつか持ち主の男の子が自分に飽きてしまうのではないかと悩みます。

ねこのヒゲを集めるとほんもののねこになれるかもしれないと、相棒のアノマロと共に外の世界へ出ます。

ニャンコたちは個性的で、優しいねこたちと出会い、友だちを思う強い気持ちや優しさ、本当に必要とされるという意味を学んでいきます。果たして、ニャンコは無事ほんもののねこになれるのでしょうか。

ほっこりするお話の内容もさることながら、ヒグチ ユウコさんの描く、ねこたちの表情や絵の雰囲気も必見です。登場するねこたちは、絶妙な柄のカラフルな服を着ていて、とってもおしゃれなんです。

ぜひ親子で、心がぽっと暖かくなる不思議な世界観を楽しんでみてはいかがでしょうか。

